

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	260,610	259,508	259,974	0
事業費計		(千円)	260,610	259,508	259,974	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.50		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	10,586	10,175		
事業コスト		(千円)	271,196	269,683		

R02年度当初積算根拠	議員報酬 議員28名分 151,788,000円 期末手当 議員28名分 50,332,000円 議員共済負担金 53,889,000円 議員共済事務負担金・議員共済費 定例会・臨時会・常任委員会・議会運営委員会・決算特別委員会・特別委員会・ 議会活性化推進特別委員会などの費用弁償 正副議長県外の出張旅費・ 議員研修会旅費・深セン市訪問旅費 3,965,000円
-------------	---

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	916 本議会・委員会等運営管理事務							
戦略プラン					担当部課 係名	議会事務局議会総務課 議事係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定事務		
予算科目	01-010101-11 議会運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令	地方自治法、つくば市議会基本条例、つくば市議会会議規則、つくば市議会委員会条例				事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
<p>本会議、各委員会、全員協議会等の会議を円滑に運営するとともに、議案の審議状況等をわかりやすく、市民に開かれた議会を実現する。</p>					<ul style="list-style-type: none"> 定例会、臨時会、各委員会の開催、運営を行う。 議案、請願等を審査及び議会全般の調査、執行部との調整を行う。 各委員会の研修等の計画、調整を行う。 			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> 2019年度に開催される会議を円滑に運営する。 定例会、臨時会、各常任委員会、議会運営委員会、各特別委員会、全員協議会、委員会協議会、会派代表者会議 					定例会 4回（会期96日（うち会議日数23日）） 各常任委員会 23回開催 議会運営委員会 15回開催 各特別委員会 38回開催（うち分科会9回） 全員協議会 7回 会派代表者会議 14回			
成果					課題			
<p>一般質問及び議案質疑並びに委員会の事務調査を通して、執行機関に対する監視及び議案等の審議を行い、より良い地域振興と市民福祉の向上が図れた。</p>								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	9,939	9,553	42,084	0
事業費計		(千円)	9,939	9,553	42,084	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.50		
		時間外勤務 (時間)	120.00	120.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	10,884	10,471		
事業コスト		(千円)	20,823	20,024		

R02年度当初積算根拠	費用弁償	議員研修視察等経費 (議員・随員)、深セン市訪問経費 (随員) 4,949 (千円)				
	自動車賃借料	議会運営委員会、各常任委員会、各特別委員会視察研修バス借上げ 4,186 (千円)				
	修繕工事	議会議場音響映像システム改修工事 20,185 (千円)				
	負担金	全国市議会議長会負担金 976 (千円) 等				

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	917 議会会議録作成管理事務							
戦略プラン					担当部課 係名	議会事務局議会総務課 議事係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定＋任意		
予算科目	01-010101-11 議会運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令	地方自治法、つくば市議会会議規則、つくば市議会委員会条例				事業体制	一部委託		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
議会の活動経過の記録を会議公開の原則に基づき速やかに公開し、関係者及び市民の利用に供する。					<ul style="list-style-type: none"> ・3月、6月、9月、12月の定例会、臨時会、各常任委員会、議会運営委員会、各特別委員会等の会議経過を詳しく記録した会議録の作成 ・会議録の議会ホームページ等での公表 <p>H21年4月から情報収集を瞬時に行うことができる会議録検索システムを本稼働させている。</p>			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度に開催される定例会、臨時会及び各委員会の会議録を作成し、ホームページで公開する。 ・会議録の作成部数 定例会 年4回 各55部 臨時会 55部 委員会 各2部 					<ul style="list-style-type: none"> ・今年度開催された定例会4回、常任委員会23回、議会運営委員会15回、特別委員会38回分の会議録を作成し、ホームページで公開した。 ・会議録検索システムのアクセス件数 124,068件 			
成果					課題			
会議録は、議会ホームページで公開し、また、中央図書館では、定例会・臨時会の会議録を閲覧することができる。ホームページでは、会議録検索システムにより必要な情報を速やかに検索・収集することができた。また、市政情報コーナーでも同様に、情報の発信を行うことができた。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	6,094	6,461	8,427	0
事業費計		(千円)	6,094	6,461	8,427	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.40	1.40		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	9,880	9,497		
事業コスト		(千円)	15,974	15,958		

R02年度当初積算根拠	会議録作成委託料 6,595 (千円) (内訳) ・音声翻訳料 4,075,500円 ・文書入力料 742,500円 ・印刷製本費 1,776,830円
	会議録検索システム委託料 1,832 (千円) (内訳) ・データ作成料 801,900円 ・ホスティングサービス料 1,029,600円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	918 資料収集及び調査事務							
戦略プラン					担当部課 係名	議会事務局議会総務課 議事係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-010101-11 議会運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
<p>各種行政に関する資料の収集・調査及びデータ整理を実施し、議員に提供するほか、事務局の参考とする。 各種の統計資料を作成・保存し、いつでも活用できる状態にする。</p>					<p>・議員からの依頼に基づき、市執行部に対し行政資料の要求を行う。 ・他市へ先進事例の資料を請求して情報収集する。 ・全国市議会議長会、茨城県市議会議長会、茨城県市町村課、他市及び関係研究機関等からの調査に回答し、その結果を収集することで、他市の状況を把握し、本市の参考とする。</p>			
評価								
事業計画					活動実績			
<p>・議員からの行政資料要求に対応するとともに、他市町村等からの調査・照会等の回答を行う。</p>					<p>・議員からの行政資料要求6件、茨城県からの調査4件、県内市町村からの調査8件、県外市町村からの調査17件、全国市議会議長会からの調査1件、その他新聞社や研究所等からの調査2件について回答した。 ・本市から県内外3他市へ調査を依頼し、回答を得た。</p>			
成果					課題			
<p>資料を収集することで、議員活動の参考となり、議会の活性化が図れた。また、統計資料等各種照会への情報提供により、全国的な情報が取りまとめられ、他自治体の状況が把握できた。</p>								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	0	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.10		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	706	706		
事業コスト		(千円)	706	706		

R02年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	919 政務活動費事務							
戦略プラン					担当部課 係名	議会事務局議会総務課 総務係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定＋任意		
予算科目	01-010101-11 議会運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令	地方自治法、つくば市議会基本条例、つくば市議会政務活動費の交付に関する条例及び同施行規則				事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
「会派」が独自に市政に関する懸案事項等について調査を行うことで、議会の活性化、審議判断の強化、調査活動基盤の充実を図る。					<ul style="list-style-type: none"> 各会派に構成人数分（議員1人当たり月額3万円）の政務活動費を年2回に分け支給する。 支給された政務活動費が適正に使用されているかを収支報告書、実績報告書により確認をする。 			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> 9会派に構成人数分（議員1人当たり月額3万円）の政務活動費を4月、10月の2回に分け支給 政務活動費（前年度分）が適正に使用されているかを収支報告書、実績報告書により確認する。 					<ul style="list-style-type: none"> 9会派に構成人数分（議員1人当たり月額3万円）の政務活動費を4月、10月の2回に分け支給した。 支給された政務活動費（前年度分）が適正に使用されているか、収支報告書、実績報告書により確認した。 			
成果					課題			
先進事例の調査研究等により、議員個人の資質向上が図られ、ひいては市民の福祉向上につながった。								
改善目標（R02年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	8,604	9,079	10,080	0
事業費計		(千円)	8,604	9,079	10,080	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,529	3,392		
事業コスト		(千円)	12,133	12,471		

R02年度当初積算根拠	政務活動費 10,080,000円					
-------------	-------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	0	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,529	3,529		
事業コスト		(千円)	3,529	3,529		

R02年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	921 議会だより発行事業									
戦略プラン					担当部課 係名	議会事務局議会総務課 総務係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-010101-11 議会運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分		事業期間				<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令	つくば市議会報編集委員会規程				事業体制	一部委託				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>定例会終了後ごとに、審議内容及び議決結果等をまとめた市議会だよりを発行して、市民に対し議会活動を周知し、市民の市政・市議会に対する関心を高めるとともに、理解と認識を深める。</p>					<p>・年5回市議会だよりを発行し、ポスティングにより市内全世帯に配布する。</p>					
評価										
事業計画					活動実績					
<p>・156号（5月1日発行・3月定例会） 157号（8月1日発行・6月定例会） 158号（11月1日発行・9月定例会） 159号（1月1日発行）及び160号（2月1日発行・12月定例会） それぞれ100,000部印刷 うち約98,000部をポスティングにより市内全世帯に配布 残部を各窓口センター、各地域交流センター等に配布</p>					<p style="text-align: right;">ポスティング数/印刷数</p> <p>・156号（5月1日発行・3月定例会） 約97,600部/100,000部 157号（8月1日発行・6月定例会） 約97,700部/100,000部 158号（11月1日発行・9月定例会） 約98,300部/100,500部 159号（1月1日発行 新年号） 約98,400部/100,500部 160号（2月1日発行・12月定例会） 約98,500部/100,500部 それぞれポスティングにより市内全世帯に配布 残部から各窓口センター、各交流センター等に配布</p>					
成果					課題					
<p>定例会終了後に審議内容及び議決結果等をまとめた議会だよりをそれぞれ配布することで、議会活動の周知を図り、市政運営の透明性に寄与することができた。</p>										
改善目標（R02年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	市議会だよりの発行回数					(回)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	5.0	5.0	5.0	5.0	4.0	5.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	7,792	9,378	13,426	0
事業費計		(千円)	7,792	9,378	13,426	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.00		
		時間外勤務 (時間)	90.00	90.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	7,281	7,005		
事業コスト		(千円)	15,073	16,383		

R02年度当初積算根拠	印刷製本費	6,666,000円
	委託料 ポスティング	6,284,000円
	点字録音	476,000円

予算の方向性	理由
--------	----

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	922 議会インターネット中継事業								
戦略プラン					担当部課 係名	議会事務局議会総務課 総務係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-010101-11 議会運営に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分		事業期間				<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行			
						<input type="checkbox"/> 評価・検証			
根拠法令					事業体制	一部委託			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
<p>本会議（定例会及び臨時会）の傍聴に訪れることができない市民のためにインターネットを通じて生中継及び録画映像の配信を実施することで、議会の情報を迅速に発信する。</p>					<ul style="list-style-type: none"> 本会議の審議状況をインターネットにより生中継及び録画映像を配信する。 機器の設置、保守及び配信用ホームページの作成を行う。 				
評価									
事業計画					活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> 本会議のインターネット生中継及び録画配信を実施 6月定例会 9月定例会 12月定例会 3月定例会 					<ul style="list-style-type: none"> 本会議のインターネット生中継及び録画配信を実施 6月定例会 9月定例会 12月定例会 3月定例会 インターネット生中継閲覧件数 7,615件（令和2年3月定例会まで） 録画配信閲覧件数 23,571件（3月末） 				
成果					課題				
<p>本会議を生中継することで、会議の様態を迅速に公表することができた。また、録画映像を配信することで、後からも確認することができた。</p>									
改善目標（R02年度にむけて）									
指標の推移									
1	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,724	1,739	1,756	0
事業費計		(千円)	1,724	1,739	1,756	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,529	3,392		
事業コスト		(千円)	5,253	5,131		

R02年度当初積算根拠	委託料 インターネット映像配信1,756,000円					
-------------	---------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
--------	----

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	